

せざるまじき気勢をたし、延びては秋電樹立の聲をたしむる  
 起り、大衆の奮闘をいつやが上にも熱狂的をうしめた。  
 而して前者には懇談の結果承認の法。後者は結局、特別手  
 続を擧げずしてある事として、拡大中央委員会一任となつた。  
 因みに、秋電の題に就ては、遠く日本分党電——日本大衆電  
 ——在國大衆電を時代より現在在國大衆電大衆電支持に到る迄  
 まで、右種の白紙を繞つて、不満足が鬱積してゐた。偏々今回  
 の秋電の題を「選挙」(関西地方に於ける)に、題を「選挙」として、  
 各地に多量の懸賞は採得したものであつたらうか。